

2025年度 代表幹事あいさつ

期成会は、1959（昭和34）年、当時の新進気鋭の若手弁護士たちにより、弁護士会の選挙の浄化、会内民主主義の実現を目的に設立された、東京弁護士会内の会派です。現在、約550名の会員が、弁護士会の内外でそれぞれの人権課題に取り組んでいます。

近年、世界はますます複雑化・多様化しており、他方、その多様化を認めず、ともすれば社会の分断を招きかねない実態も存在します。また、インターネットの普及を始めとするIT技術の進歩により弁護士業務は様変わりしており、さらに、日常生活にまで浸透したAIが弁護士業務にどのような変化をもたらすかは未だ不透明です。

このような時代だからこそ、私たち期成会は、弁護士としての矜持を忘れず、戦後80年を迎える日本国憲法の理念を胸に、弁護士法1条に謳われる基本的人権の擁護と社会正義の実現に向け、弁護士・弁護士会の果たすべき役割を担い、弛まず進み続けていきたいと考えます。



2025年度期成会代表幹事 加納小百合